

平成20年2月1日

各 位

会 社 名 ジャニス工業株式会社
代 表 者 名 取締役社長 井上 光弘
(コード番号 5342 名証第2部)
問 合 せ 先 総務部長 守田 正裕
(TEL 0569-35-3150)

平成20年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年11月13日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)通期の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成20年3月期業績予想の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成19年11月13日発表)	5,000	18	2	△65
今 回 発 表 予 想 (B)	4,350	△200	△220	△320
増 減 額 (B-A)	△650	△218	△222	△255
増 減 率 (%)	△13.0	—	—	—
(ご参考) 前 期 (平成19年3月期) 実 績	5,151	△290	△289	△569

2. 修正の理由

平成19年6月より施行された改正建築基準法の影響による新設住宅着工件数の落ち込みが予想以上に大きく、加えて、価格競争の熾烈化、低採算取引見直しの実施等により、売上高は前回予想を大幅に下回る見込みとなりました。利益面につきましては、経費削減や原価低減による収益構造の改善は相応の成果を挙げておりますが、売上高の減少をカバーするには至らず、一部原材料の高騰が依然続いていることなどから、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回予想を修正するものであります。

当社を取り巻く環境の厳しさは来期も一定期間継続するものと予想されますが、今期実施してまいりました経費削減や原価低減による収益構造の改善が着実に進んだことや、今後の売上および利益に寄与する新規顧客を相応に獲得できたことから、来期は安定した利益計上を目指してまいります。

以 上